

指定自動車教習所卒業者の初心運転者の事故者率

教習所名	準中型自動車			普通自動車			大型二輪車			普通二輪車		
	卒業者数	事故者数	事故者率	卒業者数	事故者数	事故者率	卒業者数	事故者数	事故者率	卒業者数	事故者数	事故者率
玉里自動車学校	39	0	0.00	2,182	14	0.64	86	0	0.00	370	2	0.54
マシオドライバースクール鹿児島校	27	0	0.00	689	3	0.44	31	0	0.00	110	0	0.00
南九州自動車学校	24	0	0.00	436	2	0.46	62	0	0.00	64	0	0.00
鹿屋自動車学校	10	0	0.00	143	1	0.70	1	0	0.00	14	0	0.00
加世田自動車学校	22	0	0.00	361	1	0.28	27	0	0.00	19	0	0.00
串木野自動車教習所	21	0	0.00	438	3	0.68	36	0	0.00	39	0	0.00
国分隼人自動車学校	22	0	0.00	669	4	0.60	55	0	0.00	125	0	0.00
鹿屋寿自動車学校	69	0	0.00	575	4	0.70	73	0	0.00	84	1	1.19
福崎自動車学校	11	0	0.00	180	2	1.11	29	0	0.00	46	0	0.00
谷山中央自動車学校	50	0	0.00	1,044	7	0.67	82	1	1.22	232	1	0.43
大口自動車学校	0	0	—	124	0	0.00	0	0	—	21	0	0.00
奄美自動車学校	13	0	0.00	235	0	0.00	14	0	0.00	54	0	0.00
志布志自動車学校	38	0	0.00	291	1	0.34	28	1	3.57	48	0	0.00
南海自動車学校	2	0	0.00	92	0	0.00	6	0	0.00	11	0	0.00
宮之城自動車学校	0	0	—	117	0	0.00	0	0	—	0	0	—
あいら自動車学校	14	1	7.14	381	2	0.52	39	0	0.00	82	3	3.66
吉野自動車学校	10	0	0.00	165	1	0.61	11	0	0.00	14	0	0.00
田上自動車学校	6	0	0.00	413	1	0.24	36	0	0.00	92	0	0.00
阿久根自動車教習所	16	0	0.00	142	0	0.00	0	0	—	21	0	0.00
マキオドライビングスクール	0	0	—	633	10	1.58	20	0	0.00	39	0	0.00
出水自動車教習所	26	1	3.85	342	2	0.58	36	0	0.00	49	0	0.00
霧島マキノ自動車学校	19	0	0.00	125	0	0.00	0	0	—	15	0	0.00
指宿中央自動車学校	23	0	0.00	513	1	0.19	31	1	3.23	53	0	0.00
入来ドライビングスクール	0	0	—	135	0	0.00	4	0	0.00	6	0	0.00
南日本自動車学校	19	0	0.00	400	0	0.00	34	0	0.00	111	0	0.00
種子島自動車学校	13	0	0.00	193	1	0.52	15	0	0.00	39	0	0.00
シブシ昭和自動車学校	15	0	0.00	80	1	1.25	9	0	0.00	23	0	0.00
知覧高等自動車学校	37	1	2.70	219	0	0.00	17	0	0.00	39	0	0.00
徳之島自動車学校	27	0	0.00	66	0	0.00	0	0	—	14	0	0.00
空港自動車学校	23	0	0.00	394	1	0.25	76	0	0.00	82	1	1.22
その他(教習所不明)				2	0	0.00						
県平均	596	3	0.50	11,779	62	0.53	858	3	0.35	1,916	8	0.42

※上記データ閲覧に際しての留意事項

- 令和6年中に普通免許等を取得した人の運転免許取得後1年間における交通事故者率です。
- 交通事故は様々な要因で発生しており、指定自動車教習所の教習水準を事故者率のみで判断できるものではありません。
- 卒業者数の少ない教習所の事故者率は、事故人員が一人であっても高く計上されます。
- 取消、失効歴のある人は除いており、新規取得者に限定しています。
- 事故者率は「事故件数」を取得者数で除したのではなく、「事故人員」を取得者数で除したものです。例えば、1人が対象期間中に2件の事故を起こした場合においても、「1人」として計上しています。
- 免許種別ごとのデータですので、1人が普通免許、普通自動二輪免許を相次いで取得し、事故発生日が、両免許にとって「取得後1年以内」に当たる場合には、両方の免許種別に計上しています。すなわち、取得者数としても「普通免許」「普通自動二輪免許」の双方に計上されると同時に、事故人員としても同じく双方に計上しています。
- —(棒線)表示は、令和6年当時、当該車種の指定を受けていない教習所です。(令和8年4月更新)